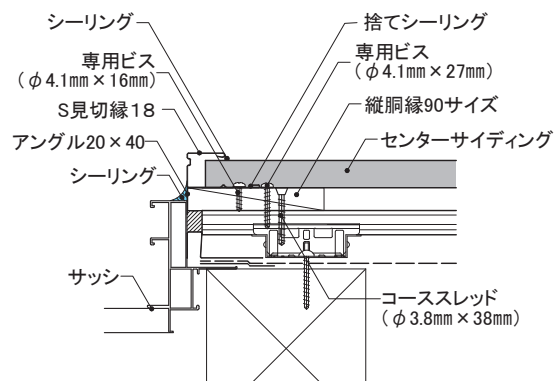
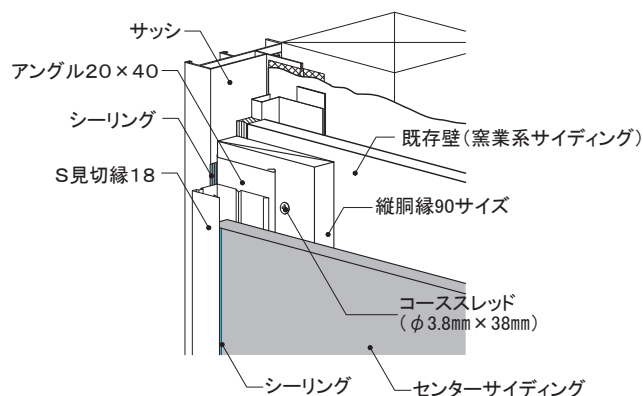
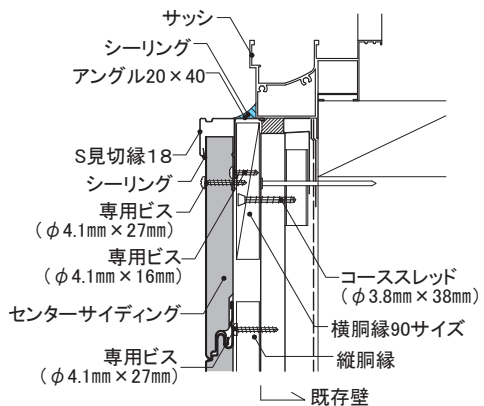
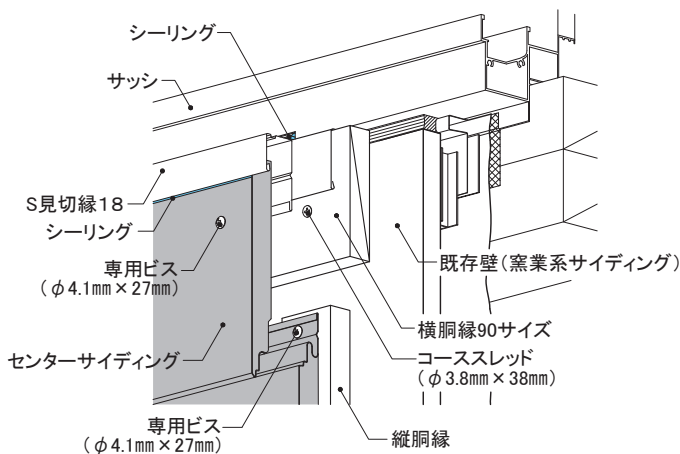
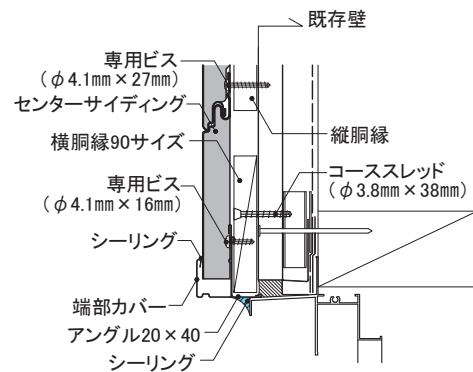
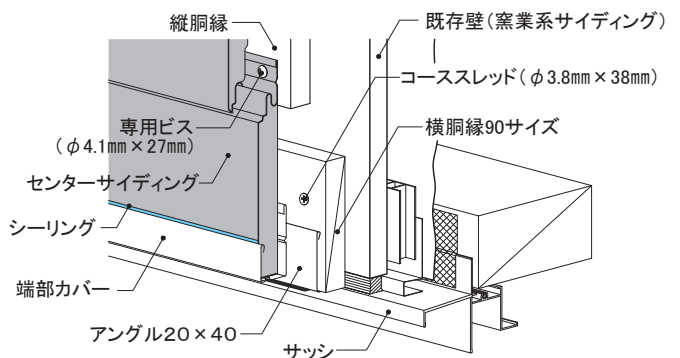


センターサイディング	工法	下地	張り方向	木胴縁組
	重ね張り	窯業系サイディング 横張り 通気金具施工	横	縦胴縁 @500mm以下

8) 開口部

① アングル20×40

- 開口部まわりの胴縁90サイズはコーススレッド(φ3.8mm×38mm)を用いて、既存の窯業系サイディングのみに留め付けます。コーススレッドの留付間隔:モエンエクセラード@455mm、モエンエクセラード以外@働き幅に対し2本留め
- アングル20×40は胴縁表面を覆うように取り付けます。
- 開口上は水抜き穴のある端部カバーを使用します。S見切縁18を使用する場合は、水抜き孔(φ10mm×300mm間隔)を現場加工します。
- センターサイディングは端部カバー・S見切縁18に差し込みます。開口上部・左右側は嵌合部を、開口下側は表面から専用ビス(φ4.1mm×27mm)で留め付けます。
- センターサイディングと端部カバー・S見切縁18の取り合い部、端部カバー・S見切縁18とサッシの取り合い部にシーリングを施工します。



ビス頭 ビス頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。